

【議題 2】

資料 2

介護報酬改定等を受けた第8期計画における第1号被保険者の介護保険料について（承認事項）

【主旨】 前回分科会以降に国から示された、介護保険料に影響する事項を踏まえ再算定を行ったため、その変更について報告するもの

1 第4回分科会（2020.12.22）意見の確認

- (1) 第8期介護保険料案算定のポイント
- ▶ 400万円以上の合計所得金額の区分を細分化し、段階の設定を均一化。
 - ▶ 第1～4段階の保険料率を国の基準より低くして低所得者層の負担を抑える。
 - ▶ 負担能力に応じた保険料率の設定のため、所得段階を増やし保険料基準額の上昇を極力抑える。

(2) 介護給付費準備基金取崩し額の考え方

- ▶ 第9期保険料基準額の増額抑制のため、上昇幅を従来並みにする。
- ▶ 第9期の保険料基準額の上昇に対する激変緩和のために必要な基金の額の確保。
- ▶ 大規模災害時の保険料、利用料を減免した際の額の補填として6億円を必要とする。

【参考】

第7期末時点における介護給付費準備基金残高見込額 **約24.5億円**

2 第4回分科会（2020.12.22）以降に算定内容を見直した主な項目について

- (1) 最新のサービス利用実績を反映し、給付費を再推計。
 (2) 地域区分・介護報酬改定による影響。
 ▶ 地域区分を4級地、報酬改定率+0.67%を用いて再算定。
 (3) 再算定した場合の保険料への影響

	変更前 (第4回分科会時)	変更後 (再算定)
標準給付見込額 ①	74,285,854千円	73,495,758千円
地域支援事業費 ②	5,613,348千円	5,613,348千円
第1号被保険者負担分 ③ ③ = [① + ②] × 23%	18,376,817千円	18,195,095千円
調整交付金との差額 ④	3,865,868千円	3,826,363千円
特別給付費 ⑤	370,264千円	370,264千円
財政安定化基金拠出見込額 ⑥	0円	0円
介護保険料収納必要額 ⑦ ⑦ = ③ + ④ + ⑤ + ⑥	22,612,949千円	22,391,722千円
保険料収納率 ⑧	99.3%	
所得段階別加入者割合補正後被 保険者数 ⑨	330,885人	
保険料・年額 ⑩ ⑩ = ⑦ ÷ ⑧ ÷ ⑨	68,823円	68,149円
保険料・月額 ⑪ ⑪ = ⑩ ÷ 12	5,735円	5,679円
再算定後の保険料への影響額	▲56円	

(4) 再算定後の介護給付費準備基金と保険料への影響

	期首残高/基金取崩額 (基準額への影響額)	第8期基準額 基金取崩し・前/後 (第7期との差額)	期首残高/基金取崩額 (基準額への影響額)	基金取崩後残高	第9期基準額 基金取崩し・前/後 (第8期との差額)
①第4回分科会時点 第8・9期保険料 報酬改定率：+2.00% 地域区分：第8期4級地 第9期3級地	25億/5億 (▲125円)	5,735円/5,610円 (+410円)	26億/20億 (▲500円)	6億	6,604円/6,104円 (+494円)
②再算定後 介護給付準備基金の取崩し 額と保険料額への影響	24.5億/3.1億 (▲79円)	5,679円/5,600円 (+400円)	27.4億/9.6億 (▲240円)	17.8億	6,340円/6,100円 (+500円)
	24.5億/3.1億 (▲79円)	5,679円/5,600円 (+400円)	27.4億/13.7億 (▲340円)	13.7億	6,340円/6,000円 (+400円)
	24.5億/7.1億 (▲179円)	5,679円/5,500円 (+300円)	23.4億/13.7億 (▲340円)	9.7億	6,340円/6,000円 (+500円)
	24.5億/7.1億 (▲179円)	5,679円/5,500円 (+300円)	23.4億/17.7億 (▲440円)	5.7億	6,340円/5,900円 (+400円)

※基金の額は1千万以下を四捨五入で表示。

※基金の取崩し額1億円で保険料額が約25円減額する見込み。

※第8期期間中に6億円(年2億円程度)が積み増される見込み。

(5) 介護給付費準備基金取崩し額及び保険料基準額の変更 前回確認した考え方から、基金を取崩し、保険料額を減額。

	変更前 (第4回分科会時)	再算定後
取崩し額	535,000千円	708,000千円
取崩し後の保険料額	5,600円	5,500円

3 結論（案）

第8期介護保険料基準月額を**5,500円**とする。

参考

【1】豊田市の介護保険料基準額の推移

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
基準額 (月額)	2,964円	2,964円	3,838円	3,838円	4,280円	4,800円	5,200円	5,500円

【2】第8期介護保険料案（網掛け部分は変更箇所）

所得段階(率)及び年額(月額)：円				対象者割合 (%)	対象者：本人の前年の合計所得金額等	
第7期(11段階) H30年度～R2年度		第8期(13段階) R3年度～R5年度				
第1段階 (0.30)	18,720 (1,560)	第1段階 (0.30)	19,800 (1,650)	9.1	市民税非課税世帯	80万以下
第2段階 (0.50)	31,200 (2,600)	第2段階 (0.50)	33,000 (2,750)	5.5		80万超 120万以下
第3段階 (0.70)	43,680 (3,640)	第3段階 (0.70)	46,200 (3,850)	5.0		120万超
第4段階 (0.85)	53,040 (4,420)	第4段階 (0.85)	56,100 (4,675)	14.4	本人が市民税非課税で、世帯内に課税者	80万以下
第5段階 (1.00)	62,400 (5,200)	第5段階 (1.00)	66,000 (5,500)	17.4		80万超
第6段階 (1.10)	68,640 (5,720)	第6段階 (1.10)	72,600 (6,050)	13.7	本人が市民税課税	125万未満
第7段階 (1.25)	78,000 (6,500)	第7段階 (1.25)	82,500 (6,875)	15.0		125万以上 200万未満
第8段階 (1.50)	93,600 (7,800)	第8段階 (1.50)	99,000 (8,250)	11.4		200万以上 300万未満
第9段階 (1.75)	109,200 (9,100)	第9段階 (1.75)	115,500 (9,625)	3.4		300万以上 400万未満
第10段階 (2.00)	124,800 (10,400)	第10段階 (2.00)	132,000 (11,000)	1.5		400万以上 500万未満
		第11段階 (2.10)	138,600 (11,550)	1.4		500万以上 700万未満
		第12段階 (2.25)	148,500 (12,375)	0.9		700万以上 1,000万未満
第11段階 (2.25)	140,400 (11,700)	第13段階 (2.50)	165,000 (13,750)	1.3	1,000万以上	

※第1～3段階は公費による所得段階の軽減強化により軽減された後の保険料率です。